

令和7年度

## 「医科器械史研究賞」候補者推薦書(自薦・他薦)

推薦者(自薦・他薦) 〔一方を線で消して ください〕	氏名	..... ..... .....	印
	職業	..... .....	
	住所	..... .....	

(自己申請の場合はご自身のお名前と住所を明記して押印してください)

研究課題	
主任研究者 〔実際の主任研究者を お書きください〕 (ふりがな) 氏名 ( 年 月 日生、 歳) 職業 〔所属と 役職〕 住所	共同研究者 〔共同研究者がある場合 だけ記入してください〕 (ふりがな) 氏名 職業(所属と役職)
推薦(自薦・他薦) 〔一方を線で消し てください〕	理由 ..... ..... ..... ..... .....

(お願い)

- 推薦書(自薦・他薦)、参考資料は同一のものを5通お送りください。(コピー可)
- 提出書類は、選考終了後も返却いたしません。
- 黒色のボールペン(消えるインクは不可)またはパソコンを用い平易な文章で簡潔にご記入ください。

研究業績の大要

A large rectangular area with a solid black border, containing numerous horizontal dashed lines for writing.

参考資料一覧（題目、掲載誌名、巻：頁など）

（参考資料と業績内容との関係について  
説明が必要であれば記入してください。）

（スペースが足りない場合は、貼り足してください。）

## 主任研究者の略歴

〔この研究課題について、他の助成などを受けている場合は、必ずその年度  
・課題名・助成団体名などをご記入ください〕

### 「医科器械史研究賞」候補者推薦に関する要項は次の通りです。

1. この推薦の対象となる候補者は、医科器械の歴史に関する研究について公表された業績を有する個人、グループまたは団体です。
2. 対象となる研究は、公表された実績のある研究に限ります。これから着手される研究は対象としません。  
また、著しく歯科または薬科の領域に偏る器械および本来は理化学器械であったが、医科の領域でも利用された器械の歴史や科学技術に関する研究は対象としません。
3. 推薦は関係所属団体の長の推薦または自薦が可能です。募集要項を精読し、令和7年度「医科器械史研究賞」候補者推薦書(自薦・他薦)をご記入ください。  
候補者の研究実績を示す参考資料として、その研究に関連し、表彰候補者が筆頭著者または共著者となっている主要論文の別刷(10編以内、コピー可)または著書を添付してください。参考資料の添付のない推薦(自薦・他薦)は受け付けませんのでご注意ください。
4. 本協会に設置する「医科器械史研究賞」選考委員会が、候補者の研究実績について審査いたします。その審査結果に基づき、本協会理事会が推薦の採否および受賞者を決定いたします。
5. 表彰候補者に対する研究賞の交付金額は、選考委員会の審査結果に基づいて、本協会理事会が決定いたします。